

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	C022	行事名	災害対策技術講演会2019 －防災減災のためのセンシング技術・ネットワーク技術－	
行事形式	講演会	主催団体	次世代安心・安全ICTフォーラム 国立研究開発法人情報通信研究機構	
開催日	7月3日(水)		開催場所	東京都千代田区一ツ橋 2-1-2学術総合センター内 一橋講堂中会議室
行事参加者数	82名		WebサイトURL	http://ictfss.nict.go.jp/ictfss-2019/

行事实施概要・アピール等

行事のプログラム

開会挨拶: 次世代安心・安全ICTフォーラム 会長 松島 裕一
 来賓挨拶: 総務省 国際戦略局技術政策課 研究推進室 イノベーション推進官 森岡 裕一
 講演1: 「第2期SIPで取り組む、線状降水帯の早期観測・予測技術の開発 ー水蒸気と雨を捉え、豪雨から逃げ遅れゼロをめざすー」 防災科学技術研究所 主任研究員 清水 慎吾
 講演2: 「通信用海底ケーブルの海底モニタリングへの応用:地震・津波観測監視システムDONETの開発と海底地殻変動の監視に向けて」 海洋研究開発機構 主任技術研究員 荒木 英一郎
 講演3: 「南海トラフ巨大地震に備えた高知での医療情報ネットワークの取り組み」
 高知工科大学 情報学群 教授 福本 昌弘
 閉会挨拶: 国立研究開発法人情報通信研究機構 理事 細川 瑞彦

行事の実施概要

令和元年7月3日(水)13:30から東京都千代田区一ツ橋の一橋講堂にて「災害対策技術講演会2019 ー防災減災のためのセンシング技術・ネットワーク技術ー」を次世代安心・安全ICTフォーラム(会員数139)と国立研究開発法人情報通信研究機構の主催により開催した。本講演会は次世代安心・安全ICTフォーラム会長の松島裕一による主催者挨拶及び、総務省国際戦略局技術政策課研究推進室森岡裕一イノベーション推進官の来賓挨拶後、自然災害の早期予測・把握を目指した最新センシング技術と、大規模災害に対応できる医療情報ネットワークの構築をテーマに講演が行われ、主催者を含め82名の参加者があった。
 参加者のアンケート結果では、「講演資料集が詳しくて良い」「タイムリーなテーマで、大変興味深く勉強になる内容だった」「災害対策について有効な発表が多く、今後の災害対策に活用すれば大きな技術進歩になると思う」など好評価であった。

本フォーラムのWebページ: <http://ictfss.nict.go.jp>

講演者



防災科学技術研究所
清水主任研究員



海洋研究開発機構
荒木主任技術研究員



高知工科大学
福本教授



会場の様子



展示の様子